

第1学年 外国語活動学習指導案

令和4年7月6日（火） 第5校時
1年A組 児童数27名
指導者 中田 百香 Cherish Warden

1 単元名 英語で何と言うの？ 身の回りのもの ～ 生き物／果物／動物 ～

2 単元の目標

自分のことをよく知ってもらうために、好きな生き物や果物、動物等について話すことに慣れ親しむ。

3 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと 【発表】	日本語と英語の音声の違いに気づき、好きなものや色などについて話すことに慣れ親しんでいる。	自分のことをよく知ってもらうために、好きなものが相手に伝わるように工夫しながら話している。	自分のことをよく知ってもらうために、好きなものが相手に伝わるように工夫しながら話そうとしている。

4 単元設定の趣旨

本単元は、運動場で見つけた生き物や身の回りにある果物や動物等を取り上げ、それぞれを表す語句を聞き取り、英語で言うことに慣れ親しむことを目標としている。国語科においては、平仮名の学習を終えたところである。文字を読み書きできるようになった児童は、自分や友達の名前、教科の名前、虫や植物の名前などの様々な名前に興味をもち、「これは～かな。」と尋ねることもでき始めている。そこで、本単元では、身の回りのものの名前を英語でも言えることを知り、身近に感じられるようにしていきたいと考える。また、“I like～.”の表現を通して、自分の好きな生き物や果物、動物の名前を伝えようとする態度も養いたい。

児童は、簡単な挨拶やALTとの交流を通して、外国語活動の学習に楽しく取り組んでいる。どの学習も、「Greeting」「Let's Sing」「Story Time」「Activity」の流れとなっている。「Let's Sing」では、歌うことでABCや数字に親しんでいる。「Story Time」では、ALTが簡単な英語の絵本を読み聞かせてくれている。ページをめくる度に同じような表現がでてくるため、音声と絵の組み合わせのパターンが内容理解へとつながっている。4月、5月の「あいさつ/色と数字であそぼう」の単元では、“Hello, My name is～.”“Here you are.”“Thank you.”“See you.”等を用いて、名刺交換をしながら挨拶したり、生活科を通して見つけたりした虫や植物を題材にし、色や数の言い方の学習を行った。絵カードを使ったチャンツ等を通して言葉の意味と絵を結びつけたり、身体表現をしたりしながら簡単な語句や基本的な表現に言い慣れができるようになってきている。

本時でも、授業の導入でALTによる絵本の読み聞かせを行い、児童の興味・関心を引き出し、自分の好きな果物を繰り返し言える活動につなげていきたい。

5 単元の指導計画と評価計画（8時間）

時	目標	主となる学習活動	評価規準		
			知技	思判表	態度
3	運動場で見つけた生き物や色、数等を表す簡単な語句に親しんでいる。	○Greeting ○Let's Sing ♪How's the weather ○Story Time “A Beautiful Butterfly” “Tiny Boppers” ○Activity 運動場で見つけた生き物や色、数について聞いたり言ったりする。	発		
2 (本時1/2)	果物や色等に関する語句に慣れ親しんでいる。	○Greeting ○Let's Sing ♪How's the wether ♪Hello song ○Story Time “THE VERY HUNGRY CATERPILLAR” ○Activity 身の回りの果物等に関する語句や好きな果物の言い方について聞いたり言ったりする。	発		

2	動物や色等に関する語句に慣れ親しんでいる。	○Greeting ○Let's Sing ♪ABC animal song ○Story Time "Dear Zoo" "Who stole the cookies?" ○Activity 身の回りの動物等に関する語句や、好きな動物を聞いたり言ったりする。	発		
1	好きなものに関する語句や、"I like ~."を用いた基本的な表現に慣れ親しんでいる。	○Greeting ○Let's Sing ○Story Time "My Pet" ○Activity 身の回りのものに関する語句や、好きなものを聞いたり言ったりする。		発	発

6 本時の指導

- (1) 目標 身の回りの果物や色等について、聞いたり言ったりすることができる。
 (2) 本時の評価規準 果物や色等に関連する語句に慣れ親しんでいる。

時間	学習活動	○指導上の留意点 ■評価【方法】
15分	1 Greeting 2 Let's Sing ♪How's the weather 3 Story Time "THE VERY HUNGRY CATERPILLAR"	○イングリッシュリーダーがみんなの前で、自信をもって挨拶できるよう、練習を重ねておく。 ○絵本を読みながら、既習の色や数の言い方に親しませる。また、これから学習する果物を繰り返し聞かせる。
25分	4 本時のめあてを知る。 すきなくだものを えいごで つたえよう。 5 Activity (1) キーワードゲーム (2) ミッシングゲーム (3) 心を一つにゲーム (4) チェアースタイルゲーム <研究協議より改善した内容> HRT: What fruit do you like? C: I like ~. ①apples ②grapes ③peaches ④strawberries ⑤oranges ⑥watermelons HRT: I like ~s? Nice! ※ 子どもは果物の単語だけで O.K	○「もしも自分が青虫だったら、何の果物が好き？食べたい？」と問いかけ、本時のめあてにつなげる。 ○「バナナじゃなくて」チャンツやゲームを通して、日本語と外国語の音声に気付かせたり、言い方に慣れ親しめるようにする。 ○絵をヒントにして自分の好きな果物を決定できるようにする。 ○ゲームは、9人ずつ3グループで行う。音楽に合わせ、さいころを回していくが、音楽を止めた際に、指導者が"What fruit do you like?"と尋ねる。さいころを持っていた児童が、好きな果物の絵が書かれた面を見せ、"I like ~."を話すことができるように支援する。 ○中間指導では、さいころの面に出た果物を見て、コミュニケーションポイントができて話している児童やすらすら言えている児童を評価し、後半のレベルアップへつなげる。 ■話すこと（発表）【行動観察】 果物や色等に関連する語句に慣れ親しんでいる。
5分	6 振り返りをする。 7 挨拶をする。	○好きな果物を話す際に気をつけないといけないポイントを振り返らせ、次時への見通しをもたせる。

